



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(非連結)

平成19年2月14日

上場会社名 明豊ファシリティワークス株式会社

(JASDAQ・コード番号:1717)

(URL <http://www.meiho.co.jp>)

代表者 代表取締役社長 大見 和敏

問合せ先 取締役経営企画部長 大島 和男

(TEL : (03)5211-0066)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) ・税金費用は簡便法により計算し未払法人税等に計上しております。
 ・その他影響額が僅少なものについても一部簡便な方法を採用しております。
- ② 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(非連結)の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	4,108	(△8.2)	225	(84.3)	228	(98.5)	133	(92.1)
18年3月期第3四半期	4,476	(16.6)	122	(△44.4)	115	(△46.8)	69	(△51.7)
(参考)18年3月期	5,650		254		248		147	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	10	69	10	54
18年3月期第3四半期	5	64	5	46
(参考)18年3月期	11	97	11	60

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期に対する増減率であります。

[経営成績(非連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

長期に亘る経済成長に裏打ちされた企業の好業績とインターネット、ブロードバンド、ワイヤレスといったオフィスを取り巻くIT技術・インフラの急速な進歩の中で、企業のオフィス拡張・移転需要は極めて堅調に推移しており、東京都心部における空室率も貸し手優位の目安とされる3%を2006年3月以来連続して下回っています(生駒データサービスシステム調べ)。かかる旺盛なオフィス需要の中で、2006年～2007年には六本木、丸ノ内、大崎、霞ヶ関、赤坂などにおける大規模再開発プロジェクトの竣工が予定されており、新築同時入居型の大規模なオフィス移転案件が多数発生しています。また、経済のグローバル化に伴う企業間の競争は激しさを増し、様々な業界において大規模な合従連衡が行われております。

このような状況下、オフィス部門では、IT・セキュリティーをも含むオフィスづくりのコンサルテーションから大型ビル建設までを深く理解し、複数企業の統合プロジェクトにも精通している当社の強みを生かすことで、中大型案件を中心に引き続き受注は堅調です。また、ビル部門では、プロセスと結果をオープンにする当社のCM方式がお客様の支持を得て、自社ビルや自社工場の新築を計画する企業、多数の不動産を保有する生保・損保会社、学校法人並びに不動産ファンド各社からの受注が拡大しています。対象となる物件もオフィスビル、マンション、校舎から工場、ホテル、旅館、医療施設、寺社へと着実に広がっています。

一方、2002年以降、戦略的に実施している『フィービジネスへの転換』(ピュアCMへの移行)も順調に進んでおり、これに伴い売上高は減少するものの、利益は伸長いたしました。

この結果、当期の業績としましては、ピュアCM方式による売上の占有率が高まり売上高は4,108百万円(前年同期比8.2%減)となりましたが、プロジェクトの増加と生産性向上等により経常利益は228百万円(前年同期比98.5%増)、四半期純利益は133百万円(前年同期比92.1%増)となりました。

(2) 財政状態（非連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	2,609	1,659	63.6	132 67
18年3月期第3四半期	2,496	1,534	61.5	124 04
(参考) 18年3月期	2,899	1,618	55.8	128 53

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	275	△ 96	△ 93	1,353
18年3月期第3四半期	△ 368	△ 12	△ 50	1,238
(参考) 18年3月期	△ 337	△ 14	△ 51	1,267

[財政状態（非連結）の変動状況に関する定性的情報等]

①当第3四半期財政状態の変動状況

財政状態は、資産の部が 2,609百万円（前事業年度末比 290百万円減少）、負債の部が 950百万円（前事業年度末比330百万円減少）、純資産の部が 1,659百万円（前事業年度末比40百万円減少）となりました。

②当第3四半期キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ85百万円増加し 1,353百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期の営業活動の結果増加した資金は 275百万円となりました。主な要因は、売上債権の減少 400百万円、未成工事支出金の減少80百万円が、仕入債務の減少 245百万円、未成工事受入金の減少 112百万円等の資金減少要因を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期の投資活動の結果使用した資金は、96百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出34百万円、敷金の支払による支出27百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期の財務活動の結果使用した資金は、93百万円となりました。主な要因は、配当金の支払68百万円、自己株式の取得25百万円によるものであります。

3. 平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	5,220	370	213

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 16円 91銭

[業績予想に関する定性的情報等]

発表日現在における状況を踏まえ、平成18年11月15日に発表した業績予想について変更の必要はないと判断いたしました。

なお、当該予想は、本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって変動する可能性があります。

○添付資料

(要約) 四半期貸借対照表、(要約) 四半期損益計算書、(要約) 四半期株主資本等変動計算書、
(要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

以 上

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		増 減		(参 考) 平成18年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金預金	655,691		1,238,824		△ 583,123		1,267,742	
2. 売上債権	561,210		738,410		△ 177,200		961,389	
3. 未成工事支出金	226,028		129,558		96,469		306,782	
4. 有価証券	697,839		—		697,839		—	
5. その他	91,287		103,019		△ 11,731		68,814	
貸倒引当金	△ 5,540		△ 5,219		△ 321		△ 3,689	
流動資産合計	2,226,516	85.3	2,204,593	88.3	21,923	1.0	2,601,041	89.7
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物	33,599		15,137		18,461		14,313	
(2) 工具器具・備品	17,906		12,602		5,304		11,185	
有形固定資産合計	51,506	2.0	27,740	1.1	23,766	85.7	25,499	0.9
2. 無形固定資産								
(1) ソフトウェア	15,537		17,695		△ 2,157		16,429	
(2) その他	1,793		1,428		365		1,428	
無形固定資産合計	17,331	0.7	19,123	0.8	△ 1,792	△ 9.4	17,858	0.6
3. 投資その他の資産								
(1) 長期前払費用	54,915		47,202		7,713		48,709	
(2) 敷金	80,502		53,160		27,342		53,160	
(3) その他	179,160		145,168		33,992		153,709	
投資その他の資産合計	314,577	12.1	245,530	9.8	69,047	28.1	255,579	8.8
固定資産合計	383,415	14.7	292,394	11.7	91,020	31.1	298,936	10.3
資産合計	2,609,932	100.0	2,496,988	100.0	112,944	4.5	2,899,977	100.0

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		増 減		(参 考) 平成18年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 工事未払金	460,407		577,364		△ 116,957		687,168	
2. 未払費用	68,813		50,364		18,448		61,921	
3. 未払法人税等	44,277		1,785		42,492		42,870	
4. 未成工事受入金	27,513		37,722		△ 10,209		139,966	
5. 賞与引当金	42,823		33,270		9,553		79,390	
6. その他	81,637		54,998		26,639		54,719	
流動負債合計	725,472	27.8	755,505	30.3	△ 30,032	△ 4.0	1,066,035	36.8
II 固定負債					0			
1. 退職給付引当金	83,154		76,261		6,893		81,641	
2. 役員退職慰労引当金	141,808		130,456		11,352		133,525	
固定負債合計	224,962	8.6	206,717	8.3	18,245	8.8	215,166	7.4
負債合計	950,435	36.4	962,223	38.5	△ 11,788	△ 1.2	1,281,202	44.2
(資本の部)								
I 資本金	—		522,532	22.1	—		530,526	18.3
II 資本剰余金	—		329,008	13.2	—		336,919	11.6
III 利益剰余金	—		683,290	27.4	—		761,629	26.3
IV その他有価証券 評価差額金	—		△ 65	0.0	—		85	0.0
V 自己株式	—		—	—	—		△ 10,385	△ 0.4
資本合計	—		1,534,765	61.5	—		1,618,774	55.8
負債 及び資本合計	—		2,496,988	100.0	—		2,899,977	100.0

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		増 減		(参 考) 平成18年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	531,285	20.4	—	—	—	—	—	—
2. 資本剰余金	337,662	12.9	—	—	—	—	—	—
3. 利益剰余金	826,079	31.7	—	—	—	—	—	—
4. 自己株式	△ 35,494	△ 1.4	—	—	—	—	—	—
株主資本合計	1,659,531	63.6	—	—	—	—	—	—
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価 差額金	△ 46	0.0	—	—	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	△ 46	0.0	—	—	—	—	—	—
新株予約権	12	0.0	—	—	—	—	—	—
純資産合計	1,659,496	63.6	—	—	—	—	—	—
負債純資産合計	2,609,932	100.0	—	—	—	—	—	—

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		増 減		(参 考) 平成18年3月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	4,108,230	100.0	4,476,845	100.0	△ 368,615	△ 8.2	5,650,886	100.0
II 売上原価	3,318,888		3,839,281		△ 520,393		4,690,345	
売上総利益	789,341	19.2	637,564	14.2	151,777	23.8	960,541	17.0
III 販売費及び一般管理費	564,256		515,408		48,848		705,870	
営業利益	225,085	5.5	122,155	2.7	102,929	84.3	254,671	4.5
IV 営業外収益	6,726	0.2	4,356	0.1	2,369	54.4	4,668	0.1
V 営業外費用	2,877	0.1	11,162	0.2	△ 8,284	△ 74.2	11,255	0.2
経常利益	228,933	5.6	115,350	2.6	113,583	98.5	248,084	4.4
VI 特別利益	—	—	4,203	0.1	△4,203	—	4,203	0.1
VII 特別損失	604	0.0	—	—	604	—	—	—
税引前四半期(当期) 純利益	228,328	5.6	119,553	2.7	108,775	91.0	252,287	4.5
税金費用	94,608	2.3	49,937	1.1	44,670	89.5	104,333	1.8
四半期(当期)純利益	133,720	3.3	69,615	1.6	64,104	92.1	147,954	2.6

3. (要約) 四半期株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本	
	資本金	資本剰余金
		資本準備金
平成18年3月31日残高	530,526	336,919
当四半期中の変動額		
新株の発行	759	742
当四半期中の変動額合計	759	742
平成18年12月31日残高	531,285	337,662

(単位：千円)

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年3月31日残高	6,159	4,527	300,000	450,942	761,628	△ 10,385	1,618,689
当四半期中の変動額							
新株の発行							1,501
特別償却準備金の取崩額		△ 1,509		1,509	—		—
剰余金の配当				△ 69,270	△ 69,270		△ 69,270
四半期純利益				133,720	133,720		133,720
自己株式の取得						△ 25,109	△ 25,109
当四半期中の変動額合計	—	△ 1,509	0	65,959	64,450	△ 25,109	40,842
平成18年12月31日残高	6,159	3,018	300,000	516,901	826,079	△ 35,494	1,659,531

(単位：千円)

	評価・換算差額等	新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金		
平成18年3月31日残高	85	13	1,618,788
当四半期中の変動額			
新株の発行		△1	△1
特別償却準備金の取崩額			1,501
剰余金の配当			△69,270
四半期純利益			133,720
自己株式の取得			△2,519
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△131	△1	△131
当四半期中の変動額合計	△131	△1	40,710
平成18年12月31日残高	△46	12	1,659,496

4. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区分	当四半期	前年同四半期	(参考)
	(平成19年3月期第3四半期)	(平成18年3月期第3四半期)	平成18年3月期
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	228,328	119,553	252,287
減価償却費	11,426	10,365	13,884
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,851	1,698	168
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 36,566	△ 48,610	△ 2,490
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,512	16,695	22,075
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,283	9,140	12,208
受取利息及び受取配当金	△1,393	△ 307	△ 485
投資事業組合投資損失	1,798	—	4,462
新株発行費償却	816	—	1,331
金利スワップ評価損益(△は益)	—	—	△ 3,878
支払利息	—	4,990	5,333
自己株式取得費用	262	—	120
有形固定資産除却損	604	—	—
役員保険解約返戻金	—	—	△ 4,203
売上債権の増減額(△は増加)	400,179	△ 26,554	△ 249,533
未成工事支出金の増減額(△は増加)	80,754	△ 33,989	△ 211,213
その他流動資産の増減額(△は増加)	△ 15,599	—	83
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 245,454	△ 238,040	△ 110,645
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△ 112,453	△ 6,028	96,216
その他流動負債の増減額(△は増加)	51,815	—	5,238
その他	7,207	△ 6,700	7,029
小計	383,373	△ 197,788	△ 162,009
利息及び配当金の受取額	1,221	179	259
利息の支払額	—	△ 4,990	△ 4,646
法人税等の支払額	△ 109,489	△ 166,379	△ 171,600
営業活動によるキャッシュ・フロー	275,104	△ 368,979	△ 337,997
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 34,136	△ 6,147	△ 6,147
無形固定資産の取得による支出	△ 3,375	△ 1,864	△ 1,864
役員保険契約による支出	△ 6,205	△ 6,205	△ 7,725
役員保険契約解約による収入	—	6,516	6,516
投資有価証券の取得による支出	△ 25,000	△ 5,100	△ 5,100
敷金の支払による支出	△ 27,342	—	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 96,060	△ 12,801	△ 14,321
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
新株発行費償却	△ 816	—	△ 1,331
配当金の支払額	△ 68,570	△ 55,904	△ 61,312
増資による収入	1,501	6,000	21,850
自己株式の取得による支出	△ 25,109	—	△ 10,385
自己株式取得費用の支払額	△ 262	—	△ 120
その他	—	△ 851	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 93,256	△ 50,755	△ 51,299
IV 現金及び現金同等物の増加額	85,787	△ 432,536	△ 403,617
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,267,742	1,671,360	1,671,360
VI 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	1,353,530	1,238,824	1,267,742